フォーマットを変更しない。ＭＳ明朝10.5ポイントで記載。

数字はは半角。見出しは2字換算。

――――（以下に記入）――――

Ｑ立石池にある安全柵の今後の整備計画は

Ａ5年間で全てをスチール製に

Q立石池周辺の景観整備計画はどのようか。

A **建設部次長**地域団体の皆さんに新しい桜の苗木の植樹や老木の整備と併せて、立石池の維持管理の一部を担って頂くこととなった。今後も地域団体とともに立石池周辺の環境を整えていきたい。

文化の家の活動団体の状況把握は

Q 市が主催事業を行っている文化芸術団体の会計監査は行っているのか。

A **くらし文化部長**　団体自治の観点から、基本的に監査などは行っていない。

Q 仮に本市が文化の家で支援している団体のリーダー格が、所属メンバーに対して個人的な感情や不当な理由で退団させる行為、社会通念上不適切と思われる行為、裁判係争中の案件が発生したとなれば、支援している本市も完全に無関係とはいえないと考えるが、本市の見解はどうか。

A 個々のトラブルなどに対しては団体自治の観点から関与しないが、当該団体の活動等において、公益性、公平性等の観点から指導･監督すべきと判断した場合には、専門部署と相談して対応する場合がある。

Ｑ災害危機管理部局に女性職員は何人か

Ａ1人配置した

Q 安心安全課で牽引式車椅子補助装置を配備しているが、何台あるか。また、どのような場面での使用を想定しているか。

A **くらし文化部長**　12台備蓄しており、避難時や避難所などでの生活において使用できると考えている。

Q 市内全域の災害状況を迅速に確認するために、効果が期待できる新たな施策はあるか。

A 現在、災害時のドローン活用を検討しており、上空からの被害状況の確認や情報収集などを目的として、ドローンを運用する事業者と災害協定の締結に向けた具体的な協議を重ねている。

―――――――――――――――

【写真キャプション】「立石池を囲む安全柵の現状」